

ドリームちゅうおう

12

DREAM CHUOH
DECEMBER 2022
No.299



今月号のCONTENTS

02 特集

- 04 次代を担う & 青壮年部・女性会の活動紹介
- 05 あぐりキッズスクール
- 06 トピックス

14 直売所探検隊「あぐりポート琴浦」

- 15 あなたもチャレンジ! 家庭菜園 & 就農相談会
- 16 JA information
- 17 読者からのお便り紹介

18 投稿者からの声 & 暮らしをうたう川柳

- 19 シェフ永井のおすすめ
- 20 クロスワードパズル





農辰祭

2022 11/5(土) 6(日)
9:00~16:00 9:00~15:00

国消国産!!
地域への愛と感謝

JA鳥取中央は、3年ぶりに農業祭を開催!「国消国産!! 地域への愛と感謝」をテーマに、様々な農畜産物を販売しました。今年は、本所で2日間開き、1日目は雨が降ったものの2日目は秋晴れの下、たくさんの方にご来場いただきました。

ブースでは、地元野菜はもちろん、JA間交流としてJA金沢市の「加賀レンコン」やJAえひめ南のミカン、青壮年部が視察に行ったJA長生の「長生トマト」なども販売。他にも、森と大地と海のスクラム協定を結ぶ、大山乳業、赤碕町漁協、中部森林組合も出店し、一緒に盛り上げました。また、全国和牛能力共進会で見事、優等賞6席を獲得した鳥飼雄太郎さんの「関鳥白鵬」の試食会には長蛇の列ができました。

ステージでは、地元幼稚園児によるバルーンの出し物や倉吉農業高校の生徒による倉農太鼓、赤碕女性会によるフラダンスなどで見ている人を楽しませました。

同JAの栗原隆政組合長は「国消国産をテーマに新鮮野菜と美味しいものを集合させ、ふれあい交流の場を実現した。コロナ禍でテイクアウトだが、組合員と地域の皆さんとの絆を深められたら」と話しました。



新鮮野菜を求めて
たくさんの人が!



星空舞のスイーツ
“あんも” 買いました



JA金沢市の加賀レンコン
いかがですか



お花の無料配布は
長蛇の列が!



紅白のお餅
プレゼント



目玉イベント
野菜宝船はすごい迫力!



牛のオリンピックで入賞された
おいしいお肉を配布!

へ次代を担うへ

毎日がチャレンジのくり返し



北栄町 ブドウ生産者 ^{まつばら}松原 ^{ゆたか}豊さん

今回ご紹介するのは、北栄町を代表する特産品の1つでもあるブドウを栽培する就農2年目の松原豊さんです。兵庫県生まれ、鳥取県で育ったという松原さんは高校卒業後、京都府で約5年間、電子機器などを扱う会社に勤務しました。その後は製造業など様々な仕事を経験し、49歳の時に「本当にやりたいことをやる」と退職を決意。長い間の夢であった農業への転職を果たしました。「職種は農業とは違いますが、今まで経験した仕事の中で人がいろいろなものを作り出す場面を見てきました。いつかは自分も何かを作りたいと強く思うようになり、退社後は、運よく知り合いの農家さんからブドウの栽培を持ち掛けられたことで農業への道が開けました」と話します。現在は、ピオーネ13aとシャインマスカット5aを栽培しています。「仕事として農業に取り組むと大変ですが、責任感をもった趣味というふうに考えるとあまり苦にはならないですね。今は知らないことを学んでいく楽しさを感じながら作業をしています。時間に余裕がある訳ではないですが、自分のペースで作業に取り組みめるのも農業の魅力ですね」と充実した日々を過ごす様子が伺えます。

今後の目標をお聞きすると「今はまだ毎日がチャレンジの連続といった感じです。以前はよくゲームに時間を費やしていましたが、今は農業の事で頭がいっぱい。これからは自分1人でできることを見極め、毎年少しづつでも先輩たちに近づけるようがんばりたい」という松原さん。これからも頑張ってください。応援します。



女性会

各支部の活動を 紹介します!!

青壮年部



10/18 フレッシュミズ研修会

若手の女性を対象とした組織フレッシュミズは北栄町で、『家の光』2022年9月号掲載の「みつろうラップ」作りをしました。アイロンでみつろうを溶かして布全体にのばしていくのに少しコツがいりますが、参加者のお子さんたちも一緒に挑戦し、簡単に楽しく作れました。「みつろうラップは洗って繰り返し使えてエコだし、家にある余った布を使って簡単に作れる」と参加者同士で和気あいあいと話していました。

部会長の塚本理栄さんは「今後もみんなでやってみたくて楽しそうに活動していきたい」と話しました。



アイロンでみつろうを溶かしている様子

11/14 中国・四国地区 JA青年大会を開催しました

中国・四国地区農協青壮年組織協議会は高知県立県民文化ホールで、中国・四国地区JA青年大会を開催しました。青年の主張部門では鳥取県代表として、湯梨浜支部の前田佳寛さんが発表。

前田さんは、従来にとらわれない自由な農業の考えから、日本の農業人口減少の現状は地域の人達との関わりをもつきっかけになることを「現在のピンチは将来のチャンス」と題して発表し、努力賞を受賞しました。また、青年の組織活動実績部門では鳥取県代表の名和支部の二宮聖貴さんが最優秀賞を受賞し、全国大会に出場します。皆さん、応援よろしくお願いします。



発表をする前田さん

第19期

第6回

あぐりキッズスクール

／ねばりっこ収穫体験／

11月19日(土) 倉吉・三朝クラス 湯梨浜・北栄・琴浦クラス

あぐり生 22人
保護者 18人

あぐりキッズスクールの6回目のスクールが、北栄町で開かれました。活動としては最後となり、2クラス合同で長芋「ねばりっこ」の収穫を体験しました。園主の遠藤忠充さんから、ねばりっこは「ムカゴ」から植付けして3年目にやっと収穫できるなど話を聞き、チェーンレンチャー（機械掘）での収穫の実演を見学しました。収穫体験は、あぐり生と保護者が悪戦苦闘。約1メートルの深さまで掘り、折らないように慎重に掘り上げました。今回最長の「ねばりっこ」約80センチを収穫した佐本悠高くんは「こんなに大変だと思わなかった。折らないように注意しました」と収穫の大変さを実感していました。あぐりキッズスクールは今回で全カリキュラムを終了し、12月17日に卒業式を迎える予定です。

これが「ねばりっこ」の種イモのムカゴです



チェーンレンチャーで穴を掘ります



イモにはスコップの背を向けて掘ること!



スコップの使い方
難しいー



落とし穴じゃないよ!



穴は浅いよー



砂遊びにはもってこい!!



今回の最長でした(約80センチ)



収穫した感想は?



どっぴー!!

採ったドオー



兄妹で採りました



農高生もお手伝いしてます



2人で採りました



これもなかなかのサイズです

全員集合!



ねばりっこで遊ばないで×

11/8 女性会関金支部営農部 ぼかし肥料づくり



肥料づくりの様子

女性会関金支部営農部は倉吉市で、EMぼかし肥料を作りました。参加した部員約20人がそれぞれにもみ殻とぬかを30kgずつ持ちより、糖蜜やEM菌、水などを混ぜ合わせた後、袋に入れて密封しました。約1カ月間かけて暗所で発酵させて完成となります。同部の崎上田鶴子部長は「自分たちで作ったぼかし肥料を家庭菜園などに活用して、おいしい野菜を作ってほしい」と話しました。

10/23 女性会東伯支部 花の寄せ植え



楽しく寄せ植えをしました

女性会東伯支部では、女性会の活動をよりたくさんの人に知ってもらい、会員拡大につなげるため、会員ではない方が飛び入り参加OKな企画、第2回寄せ植え教室を開催しました。参加者は、講師を務めたフジナーセリーの藤井さんと一緒に、「なでしこ」「金魚草」など色とりどりの花を植え、会員同士の交流も楽しみました。会員は「久しぶりに顔が見られ、楽しかった。短時間できれいな寄せ植えができた」と話しました。

11/10 女性会大栄支部 ガーデニング教室



村岡さんのアドバイスを受ける会員(右)

女性会大栄支部は北栄町で、ガーデニング教室を開きました。上種むらおか農園の村岡良彦さんを講師に迎え、13時と14時の2回に分けて合計約50人が参加しました。ハボタンやビオラ、ガーデン・シクラメンなど7種類の花が用意され、それぞれの特徴や植え方のポイント、管理の仕方などの説明を受けました。参加者は「玄関に飾ると明るくなるので、気持ちよく新年を迎えられます」と満足そうに話しました。

11/7 女性会上井支部 手芸教室



素敵な作品が完成しました!

女性会上井支部は倉吉市で手芸教室を行い、会員18人が参加しました。明里美也子さんを講師に迎え、来年の干支であるウサギ作りに挑戦。会員たちは新しい年が希望にあふれる年になるよう思いを込め、会話を弾ませながら楽しい時間を過ごしました。参加者は「出来栄も良く、皆さんが喜んでいるのを見て良かった」と話しました。

11/14 第10期 女性大学「ルミナール」3年ぶり開校



新しい学びに期待を膨らませる入学生の皆さん

J A鳥取中央は倉吉市で、第10期女性大学「ルミナール」の入学式を開きました。さまざまなカリキュラムを通じて自分を磨き、光り輝く女性を目指す学びの場として、2008年から開校し、今回はコロナ禍の影響で3年ぶりの開校となりました。入学生を代表して山本留衣さんが「共に活動する仲間たちとの交流を深め、自分を磨き、普段の生活に活かしたい」とあいさつ。式後は、オリエンテーションをし、JA組織についての授業を聞いたり『家の光』の記事活用でコットンパールのピンブローチを作りました。

11/16 女性会大鴨支部 健康教室



ストレッチ体操を指導する前田さん(右)

女性会大鴨支部は倉吉市で、「笑う門には花が咲く」と題した健康教室を開き、会員約70人が参加しました。同支部会長の山本恵子さんは「みんなで楽しく笑って、日ごろのストレスを解消しましょう」と挨拶。日本レクリエーション協会のインストラクター前田琴美さんの指導のもと、椅子に座ったまま簡単にできるストレッチ体操やお手玉とりゲーム、カードめくりゲームなどをして親睦を深めました。

11/14 第46回 中部農業みらい宣言



会見の様子

J A鳥取中央はJ A本所で、定例記者会見「中部農業みらい宣言」を開き、梨や柿の青果物の販売状況や10月に直売所で行った国消国産フェアの実績などについて報告しました。

新興や王秋の梨は、昨年より2～3割ほど多く出荷され、単価も昨年を上回るなど堅調に推移しています。ブロッコリーやねばりっこなどの野菜は、前年より出荷量が少し減っているものの単価高で推移しています。国消国産フェアでは、日頃の感謝を込め、神倉大豆シリーズの特売と、10月15・16日には商品券が当たるスピードくじを行いました。全店舗販売実績では、去年以上の方にご来場いただき、前年対比117%の売り上げになったと明らかにしました。

11/4・11 役員による意見交換会



意見交換会の様子

J A鳥取中央は、組合長をはじめ常勤役員が担い手農家から直接意見・要望を聞くために個別訪問を行いました。4日には、蔵増保則専務が北栄町でストックを栽培する吉見忠亮さんと河本祐介さんと面会。11日には、栗原隆政組合長が、同町で長芋生産者の松井敬弘さんと井川宜昭さんと意見を交わしました。

吉見さん：

栽培面積の拡大に向けて、来年度で終了予定の「産地パワーアップ事業」の継続をお願いしたい。

蔵増専務：

J Aとして国・県に対して事業の継続を要請していく。

松井さん：

高齢化により労働力の確保が困難になってきている。

栗原組合長：

繁忙期の人手不足対策として1日農業バイトアプリ「デイワーク」を活用してほしい。

10/29・11/5・6 大栄花き部会 花装ハロウィン



記念撮影を楽しむ参加者

大栄花き部会は北栄町で、(株)花工房あげたけと連携したイベント「花装ハロウィン」を開催しました。

同町産の花のPRや地域の活性化を目的に企画され、多くの来場者で賑わいました。用意された10種類以上の花装グッズを使って花装した来場者たちは、手持ちのスマートフォンやカメラなどで撮影を楽しみました。SNSへ花装した写真を投稿した先着100人には花のプレゼントもあり、来場者とともに同町が花の名産地であることを発信しました。

参加者は「今まで体験したことがないイベントで楽しかった。町の新しい行事として続けてほしい」と話しました。

11/15 第1回JA鳥取中央健康ウォーキング大会



ウォーキングを楽しむ参加者

J A鳥取中央は倉吉市の廃線跡で「第1回J A鳥取中央健康ウォーキング大会」を開きました。

秋晴れのもと、参加者は各20人が5班に分かれ、約7キロの距離を歩きました。

年金友の会会員と地域住民の健康増進と親睦が目的で、コース沿いの駅舎跡や竹林を眺めながら心地よい汗を流しました。ゴールした後は山菜おこわや蕎麦が振舞われ、参加者は舌鼓を打ちながら親睦を深めました。

森嶋誠美常務は「地域貢献活動として、参加者のすそ野を広げたい。今後も企画していく」と話しました。

11/7~11 JA共済連職員の援農ボランティア研修



収穫された花の長さを調整する全共連職員

JA鳥取中央は、JA鳥取県中央会と農協観光との共催で全国共済農業協同組合連合会職員研修を実施しました。

JA共済連の新人職員6人（第1班）が、援農ボランティアとして北栄町で花き栽培を行う2戸の受け入れ農家へ3人ずつに分かれて参加。ハウス内での花の収穫や長さの調整作業などを体験し、地域住民との交流やJAの役割などについて理解を深めました。

参加者は「研修を受け入れてくれた農家さんの力になれるよう、全力でがんばりたい」と話しました。14日から18日には、第2班として6人の新人職員が研修を受けました。

10/25 令和4年産琴浦梨販売反省会



販売反省会の様子

琴浦梨生産部は琴浦町で、令和4年産琴浦梨販売反省会を開きました。

生産者、行政、市場担当者、JA関係者約30人が出席し、今年度の販売結果と今後の対策について協議しました。市場側からは品質の確保と出荷量の安定を求める声のほか、正確な情報の共有が求められ、同部の藤井憲人部長は「市場担当者と生産者が連携し、販売金額10億円を目指してがんばりたい」と答えました。

同部は、136人が約65haで梨を栽培し、今年の販売は、約17万4,000箱（1箱10kg）、約9億8,000万円となる見込みです。

11/7~14 家の光協会新人職員研修



柿選果場で作業する新人職員（左）

JA鳥取中央は7～14日の間、家の光協会の新人職員5人を受け入れ、職員研修を行いました。同JAの取り組みや地域農業について学ぶため、同JA施設の視察や柿選果場での選別作業を体験。農産物の市場流通までの工程について理解を深めました。JA直売所では、生産者から持ち込まれた、出荷物の荷受け作業や接客を体験し、組合員や地域住民とのつながりの大切さを肌で感じていました。

参加した職員は「とても貴重な経験をすることが出来た。今後の業務に活かせるようがんばりたい」と話しました。

10/26 大栄西瓜協議会 旧役員も一緒に選果場清掃



選果場外周の草刈りをする旧役員の皆さん

大栄西瓜協議会は、北栄町の西瓜統合選果場の清掃奉仕作業を行いました。

同協議会役員他、旧役員8人やJA職員など計25人が、選果場の周辺の草刈り作業を一齐に行いました。

10年以上前から年に1度取り組んでおり、旧役員主体で行うため、現在の役員との交流の場にもなっています。

今年は同選果場で選果機の更新工事が始まっており、旧役員は今後活かしてもらおうと、前回、工事した時の経験などを伝えました。

11/15 倉吉梨販売反省会



販売反省会の様子

倉吉梨生産部は、倉吉市で令和4年度倉吉梨販売反省会を開き、市場10社とJA関係者約20人が出席しました。

同JA職員が、今年度の生育は例年並みに推移し、適当な玉サイズで糖度も高く、高品質な梨であることを報告。同部の中橋俊雄部長は「霜やあられの被害もなく、大玉傾向で満足のいく仕上がりがだった。来年に向けて前向きな意見交換の場にしたい」と述べました。

同部では、122人の生産者が約50haで栽培し、10万4,000ケース（1ケース10kg）の出荷、5億4,000万円の販売を目指します。

11/15 湯梨浜メロン生産部 総会



総会の様子

湯梨浜メロン生産部は、湯梨浜町で令和4年度総会を開きました。

同部は8人でクレオパトラ、ラブコール、ペルルの3品種を栽培。3品種合計の今年度平均単価は3,069円と昨年より362円アップし前年実績、計画共に大きく上回る結果となりました。しかし、生産者の高齢化などで面積が昨年の8割に減少し出荷量が伸びなかったことから628万円の販売で終了しました。

同部の荒木勉副部長は「高齢化で後継者がいない課題と向き合い、メロン生産に関わる人を増やすきっかけ作りをしていかないといけない」とあいさつしました。

11/19・20 第21回JANJAN秋の大感謝祭



感謝祭の様子

中央資材センターとJA中央サービス中央農機・自動車センターは19日と20日の2日間、倉吉市で「第21回JANJAN秋の大感謝祭」を開きました。

農具や自動車に加え、肥料・農薬、もち米などの販売が行われ、数量限定の日替わり奉仕品には開催時間前から長い列ができていました。

3,000円以上のお買い物で豪華賞品が当たるガラポンジや球根のつかみ取りなどのお楽しみコーナーも用意され、多くのお客様でにぎわいました。

11/18 養豚生産部 畜魂祭



畜魂碑に手をあわせる参列者

養豚生産部は倉吉市で、令和4年度養豚生産部畜魂祭を行いました。生産者や行政、飼料会社の担当者など約20人が参列し、畜魂碑に向かい焼香しました。

畜魂祭は毎年行われ、人が健康に生きるために家畜の命を頂いていることへの感謝と家畜の魂を供養することを目的に行っています。同部の森本健部長は「たくさんの方に参列していただき、しっかり供養できたと思う。肥料が高騰し経営が厳しい状況が続いているが、豚をしっかり最後まで管理していくことが供養につながるためこれからも頑張っていく」とあいさつしました。

11/2 長芋生産部 20周年をお祝い



挨拶をしている遠藤部長

長芋生産部は倉吉市で、設立20周年記念大会を開き、生産者や市場関係者、行政など約30人が参加しました。

大会では「砂丘長芋・ねばりっこのあゆみ」として、砂丘長芋が導入された1891年からの歴史を再確認。2002年に大栄町と北条町の長芋生産部会が合併し誕生したことや、新たな青果市場2社や大手外食チェーン店と取引を開始し販路拡大に尽力してきたことを振り返りました。

同部の遠藤忠充部長は「生産者にとって節目の年となる。昨年、選果場も一新したので一層の良品を出荷していきたい」と話しました。

11/1

大栄ストック査定会



現物査定で出荷基準を確認する生産者

大栄花き部会ストック部は北栄町で、ストックの査定会を開きました。同部会は32戸が9.4haで栽培する西日本有数のストックの産地です。今シーズンは、1億7,490万円の販売で、214万本の出荷を目指します。今年は、花芽分化の確認日が例年より10日程度遅れたため、11～12月に掛けて出荷が集中する見込みです。

同部会の平信誠史部長は「今年は開花が遅れ、11月上旬を予定していたピークもずれるが、市場と早めの情報交換を密にし、単価を下げずに最後まで販売していきたい」とコメントしました。出荷は2月下旬まで続きます。

11/11 長芋・ねばりっこ出発式



くす玉とテープカットで今年度産の出荷を祝いました

長芋生産部は北栄町で、特産の長芋と「ねばりっこ」の出発式を開きました。今年は天候に恵まれ、大ぶりで例年以上の芋に仕上がりました。昨年より1万5,400ケース多い9万1,200ケース(1ケース10kg)を出荷し、4億3,500万円の販売を目指します。

「ねばりっこ」は、同町を中心に栽培する県ブランド品種で、ねばりが強く甘みとコクがあるのが特徴。本年は長芋と「ねばりっこ」合わせて89戸が31.2haで栽培しています。来年の3月まで収穫が続き、県内を中心に山陽、関西へ10月まで周年出荷します。

同部の遠藤忠充部長は「ねばりっこは他県産の長芋に比べ出荷量は少ないが、手作業で1本1本収穫し、自信をもっておすすめできる逸品なので皆さんに食べていただきたい」と話しました。



1本づつ丁寧に掘り出されるねばりっこ

11/8 ブロッコリー畑でスマート農業機器の実演会開催



10種類の機器を1台ずつ紹介

ＪＡ鳥取中央は倉吉市で、ブロッコリー栽培におけるスマート農業実演会を開きました。クボタやファームスカイテクノロジーなど農業機械メーカーと協力し、溝堀機やドローン、畝立て肥料散布機など10種類のスマート農業機械を準備。生産者や行政、ＪＡ関係者など約40人で、最新機械の性能を確認しました。

ブロッコリー生産者のほ場を借り、局所施肥機で畝を立てながら肥料を畝の内側に施用し、全自動野菜移植機でブロッコリーの苗を植えました。他にも、空撮機で上空から撮影したほ場のデータを基に、生育状態を見ながら必要な部分にのみ肥料や農薬を散布できるドローン「AGRAS T30」も披露しました。参加者からは「見たことない機械がたくさんあって勉強になった。購入意欲が湧いた」と話しました。

主催した同ＪＡの木下拓也農産部長兼販売課長は「現在、農産物の生産費が上昇しているが、農産物は価格転嫁できないのが現状。スマート農業の活用でコストと時間を大幅に抑え、更なる栽培面積の拡大へつなげることを期待している」と話しました。



ドローンも飛ばしました！

11/18 新規就農ハウスビニール展張研修会



ハウスの上にソリ状の器具を滑らせながら展張

大栄西瓜組合協議会は、北栄町で新規就農者、農業研修生ら15名を集めハウスビニール展張の研修会を開きました。施工業者の指導のもと、ハウスに上がらないで個人で安全に展張するポイントを学びました。たたまれたビニール（5.5m×78m）の片端をハウスに持ち上げ、ソリに乗せて両サイドから引っ張りながらハウス全体を覆っていきました。作業は風の有無がカギをにぎります。風がなければ5名程度でも可能。新規就農予定の山根宜弘さんは「12アールのスイカを栽培する予定。展張方法はいろいろあるが専用器具を使い思ったよりスムーズな作業だった」と新たなハウス栽培に意気込みます。同生産部では、ハウスの設置費用が高騰するなか、自力施工できる技術を学び、栽培面積の拡大を図ります。

11/16 農高生 スーパーで生産物販売



美味しそうな野菜や加工品がずらりとならんでいました

県立倉吉農業高校の生徒は、倉吉市のスーパーで、自分たちが作った農産物や加工品を販売する生産物販売実習を行いました。従来から、校内外でこのような実習を行ってきましたが、小売店の中では初めて。店内の一角に設けたコーナーで、特産化を進める青パパイアをはじめとする野菜10種類に、ウイナーなどの加工品6種類、米5種類を1時間限定で販売しました。オープン前から、長蛇の列ができるほどの大盛況ぶり。すぐに完売してしまう商品もありました。販売について学んでいる3年生の池田愛佳さんは「大きな声でのあいさつと丁寧な接客を心がけた」と話しました。

11/12 大鴨・三朝支所ふれあい旅行 ～松江堀川めぐり～



由志園で、お庭散策の前に高麗人参茶をいただきながらお話を聞きました

J A大鴨支所・三朝支所は、組合員と職員の親睦を深めるため、支所ふれあい旅行を行い、30人が出席しました。

まず初めに、松江の城下町にあるお堀をめぐり「松江堀川めぐり」で松江城下の懐かしい日本の風景を楽しみました。昼食では、宍道湖畔に佇む和食処「ふじな亭」へ移動し、郷土料理の鯛めしをいただきました。その後、大根島の由志園で日本庭園を鑑賞し、秋の紅葉を満喫しました。参加者からは「天気も良く久しぶりの旅行で楽しかった。紅葉がとても綺麗だった」と好評でした。

11/19 令和4年度鳥取県畜産共進会「肉畜の部」



左から、鳥飼さん、坂口さん親子

県畜産共進会肉畜の部が、県食肉センターで開催されました。和牛40頭、肉豚6組(24頭)が出品され、たくさんのJ A鳥取中央生産者が表彰されました。

肉牛の部	受賞者	肉豚の部	受賞者
優等賞2席	南場 政彦	グランドチャンピオン	坂口 哲夫
優等賞3席	野儀 弘子	「グッド肉色」賞	森本 健
優等賞4席	鳥飼雄太郎		
優等賞5席	(株)山下畜産		
優等賞7席	侘とうはく畜産		
優等賞8席	侘とうはく畜産		
優等賞10席	侘とうはく畜産		
「脂肪の質」賞	鳥飼雄太郎		

おめでとう
ございます

11/14 全共 J A鳥取中央出品報告会



優等賞6席を獲得した鳥飼さん

J A鳥取中央は本所で、第12回全国和牛能力共進会出品報告会を開きました。

同J Aから7区(脂肪の質評価群)に出品した鳥飼雄太郎さんの「関鳥白鵬」号の枝肉格付けはA-5。脂肪交雑を示すBMSは10、枝肉牛量が438.9kg、コース芯面積が77cm²とバランスの良い枝肉で、見事、優等賞6席を獲得しました。

同J Aの栗原隆政組合長は「鳥飼さんには、次回の全共の挑戦はもとより、管内の若きリーダーとして他の畜産農家の牽引をしてほしい」とコメントしました。

11/8 琴浦白葱販売対策会議



会議の様子

J A鳥取中央琴浦白葱生産部は、琴浦町で白葱販売対策会議を開きました。生産者や市場関係者、行政、J A関係者約20人が出席し、J A担当者が令和4年度秋冬ネギの生育状況や上半期の出荷販売実績などについて報告。市場関係者が消費地の情勢を報告し、販売促進と消費宣伝などを強化していくことを確認しました。

同部の北中善隆部長は「コロナ禍で販売状況は厳しいと思うが、生産者として品質の良いネギを出荷していくので、市場には少しでも高い値段がつくよう頑張りたい」と述べました。同部では白ネギを約12haで栽培し、約11万箱(1箱3kg)、約1億3,200万円の販売を目指します。

各地でゴルフ、グラウンド・ゴルフ大会を開きました

第23回 JA鳥取中央 鴨水杯健康ゴルフ大会

10月18日



総合優勝の山田英明さん

場所：旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部 白兔コース
参加人数：150名
65歳以上の部

順位	氏名	NET	HDGP
優勝	平 正 次	70.2	22.8
準優勝	河 野 道 孝	70.4	21.6
第3位	藤 村 敏	70.4	3.6

65歳未満の部

順位	氏名	NET	HDGP
優勝	山 田 英 明	69.6	26.4
準優勝	高 田 克 宏	70.0	24.0
第3位	中 井 圭 太	70.6	32.4

女性の部

順位	氏名	NET	HDGP
優勝	足 立 洋 子	72.4	9.6
準優勝	野 間 法 子	72.6	20.4
第3位	光 村 哉智代	73.4	9.6

第26回『躍進会』 JA赤碕支所健康ゴルフ大会

7月2日

場所：グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部
参加人数：84名

順位	氏名	NET	HDGP
優勝	野 田 秀 典	69.2	16.8
準優勝	池 本 幸 雄	71.2	22.8
第3位	光 村 哉智代	71.6	20.4
バスグロ	横 山 桂 一	74	—

第23回 JA鳥取中央年金友の会 河北・倉吉合同グラウンド・ゴルフ大会

11月4日



左から桑本さん、中嶋さん、
福井さん（男性の部）



左から福田さん、福井しげ美さん、
福井誠さん（女性の部）

場所：大御堂廃寺跡歴史公園 参加人数：71名
男性の部 女性の部

順位	氏名	打数	順位	氏名	打数
優勝	中嶋 悟	34	優勝	福井しげ美	38
準優勝	桑本謙二	35	準優勝	福田裕子	38
第3位	福井吉宏	37	第3位	福井誠子	39

JA鳥取中央年金友の会 北条支所グラウンド・ゴルフ大会

11月1日



左から増田さん、坂口さん、杉上さん

場所：クリーンランドほうき 参加人数：22名

順位	氏名	打数
優勝	坂 口 美 江	31
準優勝	増 田 栄	35
第3位	杉 上 恒 男	35

第38回 JA鳥取中央東郷支所 年金友の会グラウンド・ゴルフ大会

11月9日



左から前田哲さん、前田静さん、有澤さん

場所：燕趙園 多目的広場 参加人数：111名

順位	氏名	打数
優勝	前 田 静 男	34
準優勝	有 澤 弘 毅	35
第3位	前 田 哲	37

東伯郡琴浦町別所243

TEL/55-6336 定休日/なし

営業時間/9:00~18:00

中学2年の時父親を亡くし、それから家、田畑を守ってきた。振り返ると、高校は牛が好きだったので倉吉農業高校の畜産科に行きたかったんですが、近いこともあり、できたばかりの赤碕高校に進学しました。当時は、2頭の牛を飼っていて、乳しぼりが日課でした。家では牛の世話と田んぼ仕事、学校ではピンポン。勉強をした記憶なんてありません(笑)この頃のことを思うと、「エライ」とか「切ない」なんて弱気な言葉は出ませんね。高校卒業後は、段ボール会社に入社。その後、退職まじかに米以外でも何か収入を得ることを考え、値段の良かった山芋を思いつきました。当時は出費があると山芋を掘り現金化したりもしていました。



お客様の目の前で商品を陳列しています

降すべて出荷しています。現在の出荷は、白ネギを秋冬、春。里芋を9月〜5月の9か月の間、土の中に保管しながら少しずつ出荷しています。適期に追われることのない自由がさく作物です。その中でこだわっているのは自家製の堆肥です。はでをした藁と糠を混ぜた堆肥で土を作っています。余談ですが、里芋はイカと煮つけていただくのが個人的には好きですね(笑)

お客様とのふれあいが直売所の魅力

平野 敏彦さん 琴浦町

出荷はもつぱら倉吉市内の市場に持ち込んでいました。こちらの直売所への出荷は12年前になります。JAから声をかけていただき、以降すべて出荷しています。現在の出荷は、白ネギを秋冬、春。里芋を9月〜5月の9か月の間、土の中に保管しながら少しずつ出荷しています。適期に追われることのない自由がさく作物です。その中でこだわっているのは自家製の堆肥です。はでをした藁と糠を混ぜた堆肥で土を作っています。余談ですが、里芋はイカと煮つけていただくのが個人的には好きですね(笑)



年末年始の準備は直売所で!

おせち料理の材料、お餅、しめ縄など

お正月の準備は、

ぜひお近くの直売所でお買い求めください!



あなたもチャレンジ! 家庭菜園

～野菜の保存方法～

家庭菜園に取り組むことによって、旬の新鮮な野菜が利用できる大きなメリットがあります。しかし一方で、思いのほか生産物が多く収穫できて、残念ながら無駄になってしまうこともあります。今回は、収穫物をなるべく無駄にしないよう、しかも、おいしく食べられる保存方法について紹介しますので、参考にしてください。

野菜類は主に果実を利用するものが果菜類、葉っぱを利用するものが葉菜類、そして地下部を利用するものが根菜類と、3種類に分類されます。このことを踏まえて野菜類を保存するとよいでしょう。

果 菜 類



果菜類の多くは、高温期の初夏～盛夏で収穫されますので、時間経過とともに鮮度が落ちるのは避けられません。使いかけの果菜類は、切り口が乾燥したり雑菌が入りやすいので、ラップで覆って冷蔵庫内で保存しましょう。

トウモロコシや豆類は特に鮮度が落ちやすいので、すぐに調理するのが良いのですが、ただちに使わない場合は、火を通したうえで冷凍保存がお勧めです。カボチャやトウガンなどの保存性のよい野菜は、風通しのよい日陰に保存すれば長持ちします。

葉 菜 類



小松菜やホウレン草などの葉菜類は、乾燥が大敵です。みずみずしさを保つために湿らせた新聞紙などに包みポリ袋に入れ、冷蔵保存するとよいでしょう。ネギやアスパラガスなどのような上に伸びる野菜は、寝かせて保存すると立ち上がるようにして消耗しますから、冷蔵庫内に立てて保存します。

キャベツ、白菜などの結球野菜は、外側の葉から順次利用します。球に包丁を入れると、切り口が褐変したり乾燥したりする原因ともなります。

根 菜 類



根菜類は、土つきの方が乾燥しにくく新聞紙などに包んで冷暗所に存するのが原則です。

ダイコン、ニンジンなどは、葉付きのままだと葉から水分が抜けて乾燥が進みますので、切り分けて保存します。

サトイモ、サツマイモ、ショウガは熱帯性の野菜で、低温と乾燥に弱い特性がありますので、冷蔵庫内の保存は厳禁です。冬期間は、むしろ発泡スチロール箱などに入れて温度と湿度を保って保存するとよいでしょう。



毎月
第2水曜日
開催!

JA鳥取中央 就農相談会

新規就農を検討されている方・農業に興味がある方
ぜひ、お気軽にご相談ください!!

農業に興味があるけれど、実際にどんなことをすればいいの?

土地も農機もないが、農業は始められるの?

就農に関する助成金の制度はあるの?

日時:1月11日(水) 13:30~16:00

JA鳥取中央 本所 2階(第2会議室)

※相談会の参加には事前申し込みが必要です。まずはお電話を!



農地の貸し借りについても
ご相談ください!

■営農支援課 農業人材紹介センター
☎0858-24-6429

JAS (株)JA中央サービス

スタッドレスタイヤ

雪が降る前に



早めの交換を!

ご予約受付中

雪が降ってからの交換は大変混雑します!

早めの予約・早めの交換

で時間と心に余裕を♪



ご予約はお近くのSSまで!

倉吉給油所 TEL 22-0279
久米給油所 TEL 29-6161
関金給油所 TEL 45-3110
大瀬給油所 TEL 43-1411
竹田給油所 TEL 44-2626

湯梨浜給油所 TEL 32-2207
下北条給油所 TEL 36-3212
栄 給油所 TEL 37-3389
逢束給油所 TEL 53-0928
赤崎給油所 TEL 55-1011

年末年始の営業ご案内

店 舗 名	通常営業時間	12月30日(金)	12月31日(土)	1月1日(日)	1月2日(月)	1月3日(火)	1月4日(水)
-------	--------	-----------	-----------	---------	---------	---------	---------

本所・支所・営農センター

本所・支所・営農センター	8:45~17:05	○	×	×	×	×	○
--------------	------------	---	---	---	---	---	---

資材センター

中央資材センター	8:45~17:05	○	×	×	×	×	○
三朝経済センター							
湯梨浜資材センター							
北条経済センター							
北米資材センター							
琴浦資材センター							
赤碕経済センター							

(株)JA中央サービス

LPガス	8:30~17:00	○	日直対応	電話対応	電話対応	電話対応	○
農機センター		○	×	×	×	×	○
自動車センター		○	×			×	○
日本海三菱自動車	9:00~18:00	×	×			×	×
セルフ倉吉・湯梨浜・赤碕	7:30~19:30	○	8:00~18:00			8:00~18:00	○
セルフ逢束	7:00~20:00	○	8:00~18:00			8:00~18:00	○
セルフ関金	7:30~19:00	○	8:00~18:00			8:00~18:00	○
久米給油所	7:30~19:00	○	8:00~17:00			×	○
大瀬・下北条給油所	7:30~18:30	○	8:00~17:00			×	×
栄給油所	7:30~18:30	○	8:00~17:00			×	○
竹田給油所	8:00~18:00	○	8:00~17:00			×	×
石油配送センター	8:30~17:00	○	×			×	○

生活部

ポプラ JA三徳店・JA山守店	7:00~19:00	○	×	×	×	×	○
竹田生活センター	8:30~17:15						

Aコープ

Aコープせきがね店	9:30～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00	×	×	10:00 [○] ～17:00	○		
Aコープ下北条店									
Aコープ赤碕店					10:00～17:00				
トピア									

(株)グリーンコープ

△…午前中

総合管理部	8:30~17:15	△	×	×	×	×	○
グリーン太陽閣	9:00~17:00	○	○				

※グリーン太陽閣…12/27~1/4につきましては、おせち及び葬儀の対応の為この期間の新たな注文はお受けできません。

美容室

グリーンコープ美容室	8:30~17:30	○	×	×	×	×	○
メロン美容室	9:00~17:30						

ATM

ATM	【平日】 8:45~20:00 ※パープルタウンは9:00~	○	休日対応 9:00~17:00	休日対応 9:00~17:00	休日対応 9:00~17:00	休日対応 9:00~17:00	○
	【土日祝祭日】 9:00~19:00						

3年ぶりに1泊バスツアー再開します！！ JA鳥取中央ほのぼの温泉旅行

鳴門の渦潮と巡礼の旅・ 鳴門温泉2日間

おもな見どころ：「高松盆栽の郷」（令和2年オープン）、四国八十八か所第1番札所「霊山寺」
第88番札所「大窪寺」、渦潮見学「渦の道」、「脇町うだつの町並み」など

お一人様/4名1室利用 **27,800円**
いきいき会員価格/4名1室（大人お一人様）26,800円

出発日（令和5年）	募集地区（支所）	出発日（令和5年）	募集地区（支所）
1月12日（木）	大鴨	1月19日（木）	大栄・羽合・泊
1月13日（金）	東伯	1月20日（金）	赤碓
1月16日（月）	関金	1月22日（日）	北条
1月17日（火）	東郷	1月23日（月）	久米
1月18日（水）	河北・倉吉	1月24日（火）	三朝

★ツアーの詳しい内容は専用チラシをご覧ください
旅行に関するお問い合わせ・ご相談は

JA鳥取中央旅行センター ☎23-3054

ときめきファッションフェア

FASHION FAIR

2023.7.8 SAT SUN
9:00～16:00
北栄町北条農村環境改善センター

参加費 300円 健康増進 福祉
バッグ ジュエリー 髪飾り

ご購入とご来店 特典
5年以内の購入品をお持ちください。ご来店の際は
JA券進呈！ 粗品プレゼント
クレジットカードがご利用いただけます。

お家へお買い
マスク等の
ご協力
入館時、入館後
の検温と手洗いの
お願いいたします。
体温が37.5度以上、
発熱の症状がある方は
ご入場をお控えください。

JA鳥取中央
葬祭センター
TEL (0858) 47-0983
FAX (0858) 47-0981
0120-80-9831 通話料無料
24時間受付

メモリアルホール
報恩舎
〒682-0017
倉吉市清谷町2丁目143
TEL (0858) 47-4300
FAX (0858) 47-4320

メモリアルホール
福本
〒682-0604
倉吉市福本220-1
TEL (0858) 48-2100
FAX (0858) 48-2101

メモリアルホール
あじさい
〒689-2303
琴浦町徳力282-13
TEL (0858) 53-1184
FAX (0858) 52-3943

真夜中に起きて、
妻には内緒で
ビールを1本飲んで
います。
(ビール大好きさん)

美容器具を使って
こっそりとダイ
エットに挑戦して
います。
(ひろぴーさん)

500円玉貯金で
す。先日、ついに
10万円を達成し
ました！
(徳田さん)

毎日、高価なス
イーツを買って食
べています。
(余命12年さん)

好きなアイドルの
グッズをこっそり
と買い集めていま
す。(歯磨き不要さん)

地球のことを日々、
こっそりと考えるよ
うにしています。
(小田さん)

【次号のお題】
「お金をかけない
休日の過ごし方」
たくさんのお便りを
お待ちしております。

友人に知られない
ように婚活を続け
ています。
(裏切りは女のアクセサリーさん)

3年間、家族に内
緒で筋トレを続け
ています。
(アーノルドさん)

読者からの お便り紹介

今月もたくさんのお便り
ありがとうございました。

今月のお題

あなたのこっそりと
続けていること

を教えてください。

投稿者からの声

毎月、活動写真や川柳を楽しみにさせて
いただいています。
(西村さん)

「特集」の
おいしいおにぎりの作り方が、
とても参考になりました。
(岡本さん)

新米の時期だったので、
お米のおいしい炊き方が
知れて良かったです。
(ミルキーさん)

若い方が農業に取り組んでいる
記事に元気をいただき、
明るい未来を感じます。
(ねこ好きおばさん)

「読者からのお便り紹介」は
楽しそうなので、がんばって私も
ハガキを出してみようと思
います。
(コーヒーさん)

表紙の皆さん、
見てるとほのほの
しますね。
(吉田さん)

JA直売所「ハワイ夢マート」を
よく利用しています。
スタッフさんたちがとても親切で、
ありがたいです。
(いくちゃんさん)

暮らしをうたう川柳

課題「雪」

鈴木 公弘 選

雪がふるアダモの歌のように降る
クリスマス雪降る夜は夢の中
南天の赤き目を入れ雪うさぎ
雪おんな吹雪に迷いナビを見る
バーゲンへ雪崩れるような人の群れ
雪の宿方言違う温かさ
除雪機が欲しいと思う歳になり
冬野菜雪をいただき旨味増し
雪解けを願うロシアとウクライナ

兵庫 県 小田 慶喜
倉吉 市 高多 和弘
兵庫 県 小田 虎賢
倉吉 市 徳田 尚志
倉吉 市 鈴木 智子
北 栄 町 西村 奈保子
倉吉 市 佐藤 大輔
湯梨 浜 町 谷本 真樹
倉吉 市 田中 庄司

【今月の佳吟】
大雪を気にしながらも雪を待つ

湯梨浜町 志田美智子

（評）日本海を抱える道府県に雪が降らなくなったとき温暖化による異常気象の影響が…などと言っていらなくなるだろう、日本丸は浸水が激しくなり、沈没まであと何分という時計の音が高らかに響いてくるはずだ。そうかと言って畑作にも米作りにも水は大切だから雪が降らないのも困る。こうした現代の季節感の危うさを詠んだこの句は言い得て妙に仕上がっている。

※次号の課題は「扉」です。締切1月16日(月)必着
住所、氏名(雅号もフルネームをご記入下さい)、電話番号、作品一人三句以内を、裏表紙にある応募用ハガキでお送りください。応募をお待ちしております。
ペンネームでの投稿は無効となりますのでご注意ください。



シェフ永井 のおすすめ



なが い とも かず
永 井 智 一
茨城県笠間市にある
「天晴(旧キッチン晴人)」
オーナーシェフ

里芋まんじゅう

材 料(6個分)

サトイモ	300g	大根おろし	適宜	
片栗粉	大さじ1	ミツバ	適宜	
塩	1つまみ	すりユズ	適宜	
キノコあんかけ	ハナヒラタケ	30g	揚げ油(サラダ油)	適宜
	生キクラゲ	30g		
	かつおだし	200ml		
	薄口しょうゆ	20ml		
	みりん	20ml		
	水溶き片栗粉	適宜		

作り方

- (1) ハナピラタケは細かくほぐし、生キクラゲは細切りにする。
- (2) サトイモは皮をむき、蒸し器(またはレンジでも可)で柔らかくなるまで火を通し、熱いうちにボウルに入れよくつぶし、塩、片栗粉を入れよく混ぜ合わせまんじゅうにする。
- (3) 揚げ油を170度に熱し(2)のまんじゅうを色良く揚げる。
- (4) キノコあんかけの材料を鍋に入れ沸かし、水溶き片栗粉でとろみを付ける。
- (5) (3)で揚げたまんじゅうをおわんに盛り、(4)を回しかけ、天に大根おろし、ミツバ、すりユズをのせ出来上がり。



※キリトリ

●アンケートにお答えください。

「ドリームちゅうおう12月号」良かった記事は?(複数回答可)

- | | |
|--|---|
| ☐ 表紙 | ☐ あなたもチャレンジ!家庭菜園 |
| ☐ 特集 | ☐ 読者からのお便利紹介 |
| ☐ 次代を担う | ☐ 投稿者からの声 |
| ☐ 女性会・青壮年部の活動紹介 | ☐ 暮らしをうたう川柳 |
| ☐ あぐりキッズスクール | ☐ シェフ永井のおすすめ |
| ☐ トピックス | ☐ クロスワードパズル |
| ☐ 直売所探検隊 | |

良かった理由:

●クロスワードパズルに応募される方はお書きください。

(※応募されない方は空欄で構いません。)

「クロスワードパズル」の答え

A	B	C	D
---	---	---	---

※クロスワードの正解者の方には、抽選で「ねばりっこ」をプレゼント致します。

●次号のお便りのお題「お金をかけない休日の過ごし方」を教えてください。また、「暮らしをうたう川柳」への応募、JA鳥取中央グループに対するご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

(ペンネーム:)

※ドリームちゅうおう誌面にて発表することがありますのでご了承ください。

※キリトリ

表紙の写真説明



今回の表紙は、「上浅津宮農組合」の皆さんです。組合員110名で、そのうちの役員さん16人に集まっていただきました。組合では大豆を20ha、飼料用米を10ha作っています。今年大豆は、天候が良かったこともあり収量が良く取れました。米作りでのこだわりを聞くと、出た稲わらは、耕畜連携としてロールにして西日本JA畜産へ出荷し、肥育牛の餌にしているそうです。組合長の河井勝重さんは「農業は天候に左右されやすく、近年天候不順で困っています。ですが、それに負けず、今年よりいい作物を来年以降も作っていきたい」と意気込んでいました。

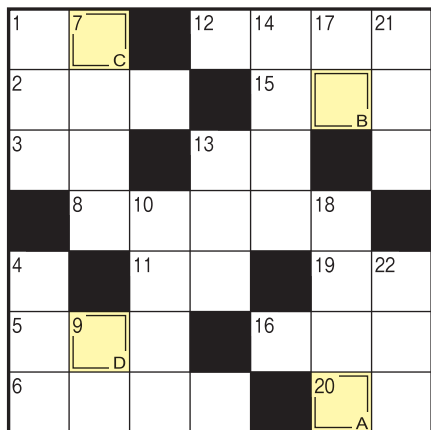
12



アタマの体操

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



A	B	C	D



11月号の答え

ユキアソビ

タテのカギ

- 1 初詣で、受験を控える子の難関——を祈願した
- 4 2つで1組の——茶わん
- 7 客のためにワインを選びます
- 9 師匠の下で学びます
- 10 親から子へ受け継がれます
- 13 ——・中期・末期
- 14 年賀状によく書かれる2文字の熟語
- 17 湖に張った氷に穴を開けて楽しむこともあります
- 18 登山やキャンプで使う寝袋
- 21 コンコンと鳴く動物
- 22 警察は原則として——不介入です

今月のプレゼントは

ねばりっこ



ヨコのカギ

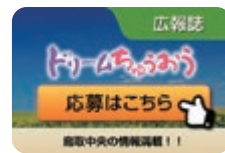
- 1 正月に飲む薬酒。お——気分がなかなか抜けない
- 2 髪の毛の渦巻き
- 3 エッフェル塔がある都市
- 5 練り物やダイコンを煮込んで作ります
- 6 自分より後に生まれた人はみんなこれ
- 8 食事の管理や指導を行います
- 11 去年はナスの——がとても良かった
- 12 太鼓や木琴やトライアングルなどのこと
- 13 毛筆でしたためることも
- 15 大学入学共通テストは国公立大学だけではなく——大学も利用しています
- 16 計画のこと。お得な宿泊——
- 19 京都・三十三間堂の通し矢で新成人が引きます
- 20 ——、ニタカ、三ナスビ

応募要項

下記「応募ハガキ」に、クイズの答えをお書きの上、応募締切までに切り取ってポストへ投函するか、各支所へお持ち下さい。
※通常ハガキ・FAX・メール・HPからも応募可能です。クイズの答えの他「良かった記事・住所・氏名・電話番号」をお書きの上ご投函下さい。

- 応募締切 1月16日(月) 当日消印有効
- 応募先 〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛
- FAX 0858-23-3070
- Eメール kouhou@ja-tottorichuou.or.jp

※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。



HPでも応募できます



中四国版
紙面には、JA
鳥取中央の記事が
随時掲載されて
います！
ぜひご覧ください!!

お近くの新聞販売店
から毎日お届けします。

購読料 月極

2,623円(税込)

— 購読のお申し込みは、各支所 組合員課までお問い合わせください。 —



購読料 年額

8,782円(税込)

誌代1年分を
年間予約として
購読料をお支払い
いただくと普通月号
1か月分が無償
となります

※原則として、年間予約購読(前
納)の中途解約はできません。
※1冊からでも購読できます。

郵便はがき

料金受取人払郵便

倉吉局
承認
664

差出有効期間
2023年2月
7日まで
切手不要

6 8 2 8 7 9 0

鳥取中央農業協同組合

総務部 広報課 宛

倉吉市越殿町1409

住所	
氏名	
電話番号	

※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。